

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	6114	(H.26)No.	6114
-----------	------	-----------	------

事務事業名	幼稚園運営費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	雪岡 正明	

会計区分	事業コード	490503
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	教育費	公立幼稚園費
項	幼稚園費	(小事業名)
目	公立幼稚園費	幼稚園運営費

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	1	幼児教育
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市立幼稚園の就学前教育の資質向上を図るとともに、広く研究結果を市民に発信することにより、本市における就学前教育の資質向上に寄与します。
事業内容
幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育課程の策定を受け、この教育課程の周知を図るとともに、小幼保の連携をより深めるため、連絡会議における情報交流を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	幼稚園教育に関してのさらなる充実を図るとともに、小学校との連携について検討を加える。	幼稚園教育に関しての充実を図るとともに、小学校との連携について検討を加える。	幼稚園教育に関しての充実を図るとともに、小学校との連携について検討を加える。市指定教育研究推進事業委託料(0千円)	幼稚園教育に関しての充実を図るとともに、小学校との連携の更なる充実を図る。	幼稚園教育に関しての充実を図るとともに、小学校との連携の更なる充実を図る。

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	(0千円) 0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円) 375千円	375千円	375千円	375千円	375千円
①+②総事業費	(0千円) 375千円	375千円	375千円	375千円	375千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
改訂された幼稚園要領に基づき、小学校教育との接続も視野に入れた取組を行うことにより、幼稚園と小学校の連携に成果がありました。	市指定教育研究推進事業は、19校・2園を輪番で委託しているため、次回幼稚園に委託するのは、平成28年度の予定です。幼稚園教育課程の周知と幼小連携の実践を進めるとともに、平成28年度事業に向けて課題の整理、内容の検討等を行います。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	小中学校の教員が幼稚園教育を理解することにより、教育の連続性が担保され、また一貫した教育を受けることにより子どもが新しい環境にスムーズに適応できる環境が整いました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 幼稚園要領の改訂や指導のあり方の知見の高まりに対応した取組が必要であり、定期的に研究推進を図る機会を設定し、継続的に就学前教育のあり方を検討していく必要があります。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市子ども教育ビジョン 名張市次世代育成支援行動計画